

妙法寺だより

令和五年 春号



春

お彼岸

❖ 彼岸法要 ❖

3月21日(春分の日) 午後2時～

お墓参りと卒塔婆はお彼岸中いつでもどうぞ

お彼岸期間中(3月18日～24日)には本堂でお焼香のうえ
卒塔婆をお持ちいただき、お墓参りください。

●受付時間：午前9時～午後5時●

卒塔婆をお持ちいただく前に必ず受付にお寄りください。

コロナ対応として行っておりました彼岸法要の分散化は
終了させて頂き、21日(春分の日)のみとなります。

卒塔婆の申込は3月13日までに

同封の「卒塔婆申込用紙」に必要事項をご記入いただき同封の返信用封筒・FAX・Eメールでお申込みください。

FAX番号…045-812-7676



「お布施袋」をご利用ください

供養料・卒塔婆料は、お布施袋にお納めいただき、受付にお渡しください。表面にはお名前を、裏面には内訳や合計金額をお書きください。



生花とお線香

3月18日～24日まで受付にてお墓用の生花をご用意しております。

生花…1対 1500円(お線香付)
お線香…100円

※墓地では販売しておりませんのでご注意ください。



駐車場ののご案内

3月18日～24日までは墓地裏口(小学校側)を臨時駐車場として開放しております。小学校の前の道路は、朝8時30分迄はスクールゾーンのため車両進入禁止になっておりますのでご注意ください。





地元 お彼岸 棚経

3月

18日：中村地区三・四丁目方面

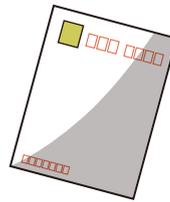
19日：下地区一丁目

20日：金房地区

22日：上矢部羽沢地区

：旭区南本宿方面

23日：歌舞伎地区一丁目



お葉書で日時を
ご連絡いたします



どろぶつ 供養会

3月21日(春分の日)午前11時より本堂にて、「どろぶつ供養会」を行います。納骨されている方をはじめ、ペットを亡くされた一般の方もお参り頂けますので、ご参列、ご焼香ください。

※納骨をされている方には、専用の卒塔婆申込用紙を郵送させていただきます。

※納骨をされていない方で、卒塔婆供養をご希望の方は
お問合せください。



〓 妙法寺護持会より〓

護持費の会計決算報告書が変更になります

皆さまから納めて頂いております、護持費(年会費)の「会計決算報告書」の形式を改訂することが先日の役員会で決定しました。

現在、護持会の会計担当者・会計監査担当者・妙法寺の顧問税理士、妙法寺住職と協議を重ね、決算報告書の改訂を進めております。

◎変更への経緯

先代住職の時代から慣例として、皆様から納めて頂いております年会費は、「護持費」と「墓地管理費」の二つに分けられ、「護持費」のみ会計決算報告が行われ、5月頃に「会計決算報告書」を郵送し、お知らせしておりました。しかしながら、近年の宗教団体への献金問題などが注目されるなか、妙法寺も会計報告への一層の透明性が必要と鑑み、二つに分けていた慣例を撤廃し、「墓地管理費」を含めた会計決算報告を行うことが先日開催された役員会で決定致しました。

釈尊降誕会

花まつり

4月8日(土)、9日(日)には、

本堂前にお釈迦様の降誕仏を奉安し、
どなたでも甘茶をかけてお参り頂けます。
妙法寺の自慢の桜もご一緒に楽しめます。

浄心道場

2月5日に開催されました
浄心道場には、100名を超
える方々がご参加くださ
いました。三重県の四天王寺様
からお招きを致しました
倉島隆行さんの丁寧につく
られた「聖徳太子」のお話は、

とてもわかりやすく奥深いお話で、参加者からのアンケートで
は、「わかりやすかった」「日本人としての尊厳を考えること
ができた」「十七条憲法を深く理解できた」「次回からも参
加したい」など、嬉しいコメントを頂き、次回開催の大きな励み
となりました。



次回のご案内

3月5日(日)

午後2時～… 供養会(お経の時間)
午後3時～… 法話会(法話の時間)
法話会では天台宗 普賢寺住職 小野常寛さん
をお招きし、天台宗開祖「最澄」さんのご法話
を頂きます。是非、お楽しみに！





今回の「住職のコーヒータイム」は
 仏教の「悟り」について考えて参ります
 どうぞお楽しみに!!

住職の今年の抱負は

お正月に行われた御祈禱会で、今年の私の抱負として「自分が出来ることをやる」という、いたって当たり前で、シンプルな抱負をお話しました。しかし「自分の出来ることを一生懸命にやる」ってなかなか難しいことだと思いませんか？仏教的にはスゴく深い意味があるんです。今日はそんなお話をしたいと思います。



御祈禱会の余興で疫病退散を祈り行われた秋田県男鹿半島の伝統行事の「なまはげ」。迫力の演技でした。

掃除によって悟りを開いたお釈迦様の弟子

お釈迦様には周梨槃特しゅうりはんとくという愛弟子がいました。周梨槃特は兄の摩訶槃特まかはんとくに誘われてお釈迦様の弟子となりました。この兄はとても頭が良く聡明な弟子であったと伝えられます。しかし弟の周梨槃特は、物覚えが悪く、お釈迦様の教えを聞いてもすぐに忘れてしまい、自分の名前すらも覚えられないことから、自分の名前を彫った板を背負っていたそうです。

ある日のこと、周梨槃特はひとり、お寺の門の前で泣いていました。見かねたお釈迦様が優しく声をかけると周梨槃特は「もう仏弟子をやめたいです」と訴えます。「優秀な兄とくらべ私は物覚えが悪い、お釈迦様の教えのひとつも覚えることができない。そんな自分が情けない。どうしてこんな愚か者に生まれたのだろう」

と打ちひしがれていました。お釈迦様は「悲しむことは無い。そなたは自分の愚かさをよく知っている。世の中には、自身の愚かさを自覚しないでいる者が多い。愚かさを知ることとは、とても大切なことだ。」と優しく慰められ、「周梨槃特は誰よりも掃除が得意ではないか!」と、一本の箒と「塵を払わん、垢を除かん」の言葉を受けられました。周梨槃特はそれから毎日「塵を払わん、垢を除かん」と繰り返し唱えながら、精舎（お釈迦様と弟子達が修行するお寺）の掃除を続けました。そのおかげもあり、精舎の庭はいつもキレイ、修行をするお堂はいつもピカピカ、修行僧たちは気持ちよく修行をすることができたといいます。そして、そのひたむきな姿に、当初はバカにしていた周囲の弟子たちからも尊敬を集めるようになり、精舎の塵だけではなく、人々の心も清らかにし、最後には掃除によって悟りを得たと伝えられております。

こんな逸話が残っています

周梨槃特が亡くなった後、そのお墓の周辺から名前はわからないが、食べると美味しい植物が生えてきました。いつしか人々はその植物のことを「茗荷」と呼ぶようになりました。それは周梨槃特が自身の名前を荷なっていたことから由来します。そのため「茗荷を食べると、物忘れが



自他の拔苦与楽

ひどくなる」と言われるのも、周梨槃特の逸話からきたものです。また、赤塚不二夫さんの代表作「天才バカボン」に出てくる「レレレのオジサン」も周梨槃特がモデルになったと言われております。

「仏教の悟り」と聞くと「厳しい修行の先に得られるもの」「難しい經典を理解して得られるもの」というイメージがあるのでないでしょうか?。しかし周梨槃特のように、難しい教えを理解せずとも悟りを開かれた仏弟子は多く經典のなかに登場します。仏教では「悟り」自他の拔苦与楽と表現することがあります。「拔苦与楽」とは、「苦しみを抜いて、楽や喜びを与える」という意味です。自分自身が周りの人々のために出来ることを精一杯に頑張ることで、周囲の人々に喜びが生まれる。そして、周りの人が喜んでくれることによって、「自分も人の役に立てる」という喜びや、やり甲斐が生まれる。これが「自他の拔苦与楽」と言うことでしょう。一見すると自分が出来たことを一生懸命にやるという当たり前のような事が実は仏教的な生き方ではないかと感じて



日蓮聖人御降誕800年記念事業
日蓮聖人御真筆を未来へ
繋げるプロジェクト
—— 中間報告 ——

皆様からの多大なるご寄付に心より感謝申し上げます。ご寄付いただきました方の御芳名はホームページに掲載させていただいております。是非ご覧くださいませ。

※掲載不可の方はお載せしておりません。



こちらのQRからも
ご覧いただけます。



昨年末に半田九清堂に伺った際の日蓮聖人の御真蹟の修復の進捗状況をご報告させていただきます。

(左写真) 修復作業は無事に終え、その修復した御真蹟の裏側を見せて頂きました。ひび割れていた箇所には補強のための細い和紙が、一枚一枚丁寧に貼られていました。表面は、日蓮聖人が書かれた墨がこれ以上剥げ落ちないように、文字の上から丁寧に膠(にかわ)を施してあるそうです。



(上写真) 新しく表装する生地を選定。表装する生地は京都の最高級の西陣織だそうです。



掛け軸の古い芯棒を、新しい芯棒に換えるため、特別な墨を使い、次ぎに修復する数百年後の人たちに思いをはせながら、書き入れを行いました。

夜桜

開催の詳細は妙法寺のHPまたは公式のSNSをご覧ください。

日蓮聖人御真筆を
未来へ繋げるプロジェクト
寄付募集中

引き続き、ご寄付を募集しております。皆様からのお力添え、よろしくお願い致します。

ご寄付は、妙法寺にご持参いただくか、オンラインでも受け付けております。

詳細は妙法寺のホームページをご覧ください。下記のQRコードからアクセスください。



こちらのQRからも
ご寄付いただけます。